

6. 23 沖縄をおぼえる礼拝・祈祷会をもってみませんか

「6.23」。今から68年前の1945年6月23日、およそ3ヶ月にわたる沖縄での地上戦が終わりました。米軍による無差別砲撃等により全島民の1/4が殺されました。日本で沖縄だけが、この悲惨な地上戦を経験しました。なぜなのでしょう。

さらに、1952年4月28日、サンフランシスコ講和条約が締結されて日本が「独立主権を回復」した後も、沖縄だけは米軍の統治下に置かれたままです。なぜなのでしょう。

ようやく本土復帰した後も、沖縄はその大半を米軍基地に占有され続け、兵士による暴力、米軍機や車両等による事故、戦闘機の離着陸に伴う騒音に脅かされています。なぜなのでしょう。

住宅地の真ん中にあり「世界で最も危険な基地」と呼ばれる普天間基地のゲート前で、ついに沖縄のクリスチャンたちが抗議を込め、基地の撤去と平和を祈り求め、「ゴスペルを歌う会」を始めました。昨年10月29日のことです。そして、これに呼応して東京の首相官邸前でも「ゴスペルを歌う会」が始まりました。沖縄から始まった信仰の闘いが、響き広がりつつあります。

来る6月23日午後4時より、日本バプテスト連盟主催で初めて、沖縄の基地課題と平和を覚える集会「6. 23 平和集会 ～沖縄の祈りに心を澄まして～」が東京・恵泉バプテスト教会を会場に開催されます。関東圏の諸教会の皆さんはぜひご参加ください。

全国諸教会や地方連合においても、沖縄を覚える礼拝や祈祷会、集会を6月23日の前後に開催してみませんか。それぞれの礼拝等のプログラムの参考資料として、プログラム例や沖縄基地課題を覚えるリタニー(交禱)例、そして普天間基地や首相官邸前で歌われている讃美歌のリストをお送りします。どうぞご活用ください。

集会等の開催後には、その様子などを連盟事務局までお知らせいただければ幸いです。連盟ファクス 048-883-1092 か 下記常務理事室のメールアドレスをご利用ください。

連盟常務理事室 joumurijishitsu@bapren.jp

御教会の上に主の豊かな導きがありますよう、お祈りいたします。

日本バプテスト連盟

常務理事 吉高 叶

沖縄基地問題に関する協議会座長 谷本 仰

たとえば地方連合で、たとえば教会単位で、この日をおぼえて集会をなさる時に、用いていただけるようにと、いくつかの資料を同封します。

1. 6.23 命どう宝の日をおぼえ、平和を祈るリタニー(連禱)案
2. 「普天間基地前ゴスペルアクション」や「首相官邸前ゴスペルアクション」で毎回賛美されている賛美歌リストと、読まれている聖書箇所リスト
3. 集会のプログラムの一例

どのようにでもアレンジして実施してみてください。祈りましょう。各地で!!

6. 23 命どう宝の目をおぼえ、平和を祈るリタニー (連禱)

司会者 平和の主よ

一 同 あなたが今・ここに・わたしたちと共におられることに感謝いたします。

司会者 平和の主よ

一 同 わたしたちはあなたの周りに座っています。

司会者 平和の主よ

一 同 わたしたちにあなたのみ言葉を与えてください。

司会者 平和の主よ

一同 しもべは聞きます。主よ、お語りください。

黙禱

声1 わたしたちは嘆き悲しみの声を聞きました。

声2 度重なる琉球処分によって搾取され貶められた人々のうめき声を聞きました。

声3 米軍と日本軍とに虐殺された島の人々の叫び声を聞きました。

声4 今も日常的に暴力に脅かされ、平和憲法が一瞬たりとも実現していない沖縄の人々の声を聞きました。

司会者 平和の主よ

一 同 わたしたちに確かな意志を与えてください。

司会者 平和の主よ

一 同 わたしたちが毎日沖縄の叫びをおぼえて祈ることができますように。

司会者 平和の主よ

一 同 わたしたちが真実なる裁きをもって来臨なさるあなたを求めることができますように。

司会者 平和の主よ

一 同 わたしたちが平和の実現をあきらめることがないようにしてください。

声1 主よ、わたしたちに平和をつくり出すための知恵を与えてください。

声2 主よ、あなたの御心に沿うた平和憲法を、大切に活かすことができますように。

声3 主よ、地上からあらゆる戦力・武力・暴力をとりのぞくために、暴力に頼らない新しい知恵を授けてください。

声4 主よ、歴史を歪めたり、傷ついた人々をなおも傷つけるような言葉から、私たちを遠ざけてください。

司会者 平和の主よ

一 同 あなたの愛を授けてください。

司会者 沖縄に基地はいりません。

一 同 世界のどこにも基地はいりません。

司会者 武力で平和はつくれません。

一 同 武力で未来はつくれません。

司会者 NO! BASE、NO! RAPE、NO ! OSPLAY

一 同 暴力ではなく、私たちは共に生きたいのです。

司会者 平和の主よ

一 同 わたしたちがみ言葉を聞いて行うことができるようにしてください。

司会者 平和の主よ

一 同 あなたの御霊（みたま）をわたしたちに宿してください。

司会者 平和の主よ

一 同 わたしたちが平和の主イエス・キリストに従って生きることができるように、
今、ここでつくりかえてください。

全 員 この祈りをわたしたちの救い主、平和の実現のために到来しつつある方、イエス
・キリストの御名によってお捧げいたします。アーメン

プログラム例

始まりの挨拶と祈り（進行役）

賛美 勝利をのぞみ●

次の曲にちなんだショートコメント（進行役）

賛美 リストより選択

次の曲にちなんだショートコメント（進行役）

賛美 リストより選択

聖書朗読 リストより選択（進行役、もしくは参加者）

賛美 リストより選択

次の曲にちなんだショートコメント（進行役）

賛美 リストより選択

聖書朗読 リストより選択（進行役、もしくは参加者）

賛美 リストより選択

命どう宝の日をおぼえ、平和を祈るリタニー（一 同）

賛美 リストより選択

次の曲にちなんだショートコメント（進行役）

賛美 リストより選択

参加者の声・または祈り

賛美 リストより選択

次の曲にちなんだショートコメント（進行役）

賛美 リストより選択

参加者の声・または祈り

賛美 リストより選択

次の曲にちなんだショートコメント（進行役）

賛美 リストより選択

賛美 勝利をのぞみ●

主の祈り

●普天間基地前でも、首相官邸前でも、初めと最後の曲は「勝利をのぞみ」を歌うことにしています。

※楽器は、それぞれ持ち寄って、思い思いに演奏・伴奏に加わって良い（始まる前にチューニングは大事・・・）

※ 進行役は、曲と曲の間に、あまり長くならない程度のコメントを入れていくと良い。沖繩の人々の苦しみに思いをよせながら、また私たちの責任と課題について考えながら、その上で、次の曲をどのような気持ちで歌うかなどの示唆を加えながら、流れをつくっていく。もちろん、難しければ、コメントなしに進めたり、参加者の祈りをどんどん挟んでも良い。

資料

普天間基地前 及び

首相官邸前 でのゴスペルアクションで歌われている賛美歌リスト

勝利をのぞみ	教団賛美歌Ⅱ 164
この世のなみかぜさわぎ	教団賛美歌Ⅱ 157
深い川を越えて	教団賛美歌Ⅱ 175
こがねの城をめぐるとも	教団賛美歌Ⅱ 147
おどろくばかりの	聖歌 229
カルバリやまの十字架	聖歌 399
いつくしみ深き	教団賛美歌 312
世界のおさなる	// 420
真実に清く生きたい	賛美歌21 520
きけや 愛の言葉を	教団賛美歌 453
しずけき河の岸辺を	// 520
球根の中には	賛美歌21 575
ガリラヤの風	新生 326
沖縄を返せ	
安かれ わが心よ	教団賛美歌 298
こころの雄琴に	// 531
せかいののぞみなる主よ	教団賛美歌Ⅱ 43
神よ、たまえ平和を	// 203
このこどもたちが	賛美歌21 371
主よ、この時代に	// 422
美しい大地は	// 424
善き力にわれ囲まれ	新生73

ゴスペルアクションの際に読み上げられている聖書箇所

イザヤ書2章4-5節

出エジプト記3章10-11節

詩編62編11節

詩編128編1節

ミカ書6章8節

マタイ福音書26章52節

マタイ福音書5章9節